

池田地区コミュニティだより



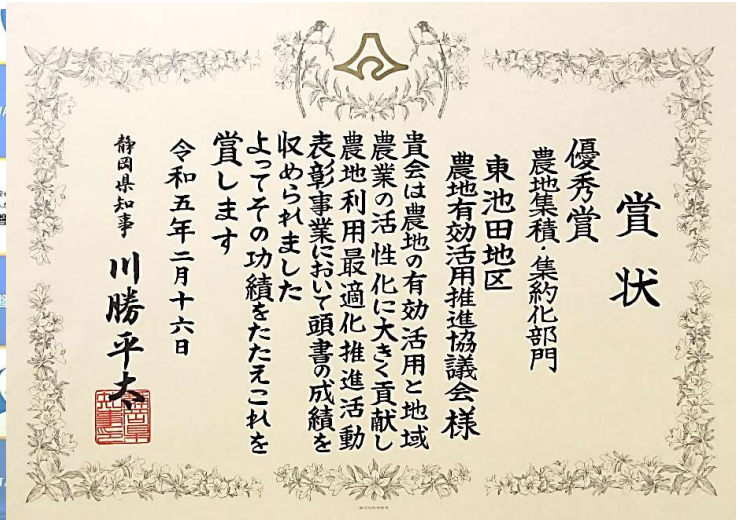
池田地区が県表彰！ 東池田地区の農地集積に貢献

2月16日、東池田地区農地有効活用推進協議会(八木 登会長)が、同地区の田・畑4.4ヘクタールを大規模農家の担い手二人に耕作権を集約し、農地集積と保全活動に多大な功績があったと評価され、2022年度県農地利用最適化推進活動表彰で優秀賞を受けました。磐田市長を表敬訪問した際には、草地区長から「農地の守り方を考えていく上で、他の模範になり得る」と感謝の意が伝えられました。

農地有効活用協議会が発足して足掛け3年。この間に、非農家も参加して「池田農友会」が発足するなど、東池田地区は農地保全とともに農地の多面的な利用にも取り組んできました。遊休農地を開墾してふれあい農園を整備したことも活動の一環でした。ふれあい農園を通じて保育園児の「芋ほり」体験、採れたて新鮮市が開催できたことも大きな活動成果でした。役員はこれらの活動をいかに継続していくかが課題であると、先を見据えていました。



▲報告のため市長室を訪問した役員の皆様



▲優秀賞を授与した「農地集積・集約化部門」の賞状

ふれあい農園の耕作者募集

池田農友会が耕作者を募集します！ 農園で家庭菜園を楽しみませんか？

昨年の春、雑草が生い茂っていた遊休農地を借り受け、市民交流型の「ふれあい農園」を開園しました。篤農家の協力もあって、ナス、キュウリの夏野菜をはじめ、サツマイモや南瓜、冬瓜などを栽培し、この間、保育園児を招いて芋ほり体験や交流センターで新鮮野菜の即売会を試験的に実施してきました。

令和5年年度は、野菜作りを楽しみたいという希望者に、「小作人」になっていただき、収穫を楽しんでいただきたいと思います。

自然に親しみ、野菜作りを始めたいという方は、池田交流センターにお問い合わせください。



盆踊り指導用DVDを製作

池田地区の夏の定番行事「盆踊り」は、台風やコロナ禍により、ここ3年間実施できませんでした。この空白により、踊り手リーダーの高齢化と人材不足が懸念されています。そこで、松寿会民謡クラブの皆様にご協力いただき、このほど、専門業者に依頼しビデオ撮影が行われ、池田音頭や炭坑節、豊田町音頭など6曲を収録したDVDが完成しました。DVDは交流センターで保管し、今後は生きた踊りのお手本として利用していきます。



▲ビデオ撮影にご協力いただいた松寿会民謡クラブの皆様

